

## カリフォルニア、テキサスで豚インフルエンザ発生

### 旅行に伴う健康に関する通達

連邦公衆衛生局は現在、カリフォルニア州およびテキサス州で発見された A 型豚インフルエンザ (H1N1, 豚フルー) 感染ケース数件の状況を追跡中である。これらのどのケースでも感染者が豚と直接接触した形跡はなく、これはビールスが人間に感染する通常の状態である。

米国 CDC&P は現在感染経路特定および他に感染者がいなかったかを調査中である。

旅行者は、季節流感予防注射接種、手洗いの頻繁な実行、咳やくしゃみをする場合口を覆うことおよび発症したら宅内にとどまることなど、季節流感予防対策を実行するよう勧告する。

最近カリフォルニアまたはテキサスに旅行し、流感症状を発した人は、すぐに医療機関に連絡を取るようになされたい。

### 豚インフルエンザについて(豚フルー)

- \* 豚インフルエンザ H1N1(豚フルー)は、通常豚で集団発生する、呼吸器が感染する流行性感冒である。
- \* 豚インフルエンザは、時に人間に感染することがあるが、通常感染は人間の豚との接触による。
- \* 過去に人間同士の感染記録がある。

### 症状

- \* 季節性の流行性感冒と同様に、まず頭痛、寒気、咳が置き続いて発熱、食欲減退、筋肉痛、疲労感、水洩、くしゃみ、なみだ目、のどの痛みなどの症状が出る。
- \* 成人の場合も子供の場合も、吐き気、嘔吐および下痢がみられることがある。
- \* さらに重篤な場合、または慢性疾患を持っている人の場合、肺炎などの合併症を発症することがある。

### 旅行者に対する注意

- 1) 手洗いの実行
  - 1、ぬるま湯で、石鹸を使って手洗いすることで感染の可能性を減らすことができる。
  - 2、石鹸やぬるま湯が手に入りにくい場合、アルコールを含む手洗いジェルは有効である。旅行中少量を懐中、または携行するとよい。
- 2) 咳やくしゃみをするとき、
  - 1、細菌の飛散を避けるために、口や鼻を覆うこと。後に手をよく洗うこと。
- 3) 病人と接近しないこと。
  - 1、細菌の飛散を避けるために、口や鼻を覆うこと。後に手をよく洗うこと。
- 4) 健康に気をつけること
  - 1、帰国して流感症状を発した場合、すぐに医療機関と連絡を取ること。
  - 2、医療機関にカリフォルニアまたはテキサスに旅行した旨を伝えること。

### 忘れないでください。

- 1、少なくとも旅行 6 週間前に医療機関また

- は旅行健康診療所に、状況を問い合わせること。
- 2、旅行中病気になった場合どうするかをしっかりと覚えること。
  - 3、帰国して病気になった場合どうするかをしっかりと覚えること。
  - 4、どんな予防注射が必要か、どうすれば接種できるかを知ること。

もそれを他に伝播させない努力は重要である。記事内にある対応方法などを熟読し、よく理解しておく必要がある。

### 以上以外の関連情報

連邦公衆衛生局ウェブサイトには Human Swine Influenza Investigation がある。

### JSS 説明

26 日曜日、午後 5 時現在の報道によると、メキシコの状況は死亡 86 名、感染 1400 名以上であり、また米国では 20 名（ニューヨーク州例を含む）、ニュージーランドでも感染が報告された。

カナダでも、4 月 1 日から 8 日にかけてメキシコに修学旅行に行ったノバスコシア州ハリファックス近郊の高校生徒のうち 2 名および旅行には参加しなかった 2 名合計 4 名が、またブリティッシュコロンビア州でも同様修学旅行でメキシコに行った生徒のうち 2 名の感染が発見されている。

米国で発見されたケースも含め、これらのケースでは症状は軽度である。

カナダ政府は本件に関して警報を発してはいるが、今のところメキシコへの渡航制限などは行っていない。

ともあれ人の行き来が少なくないメキシコでの深刻な事態であり、カナダへ飛び火する可能性は十分にある。万一の事態を予想して、われわれも自身が感染しないようにすることはもとより、仮に感染したとして